

佐賀県感染症発生動向調査速報

平成17年第9週 平成17年2月28日(月)～平成17年3月6日(日)

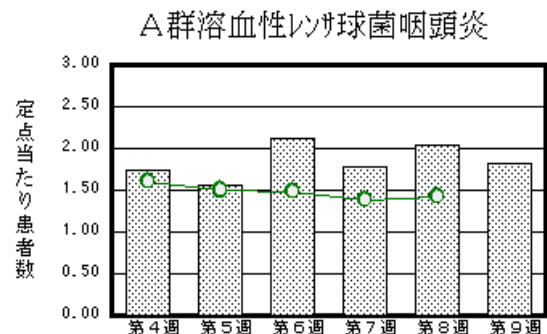
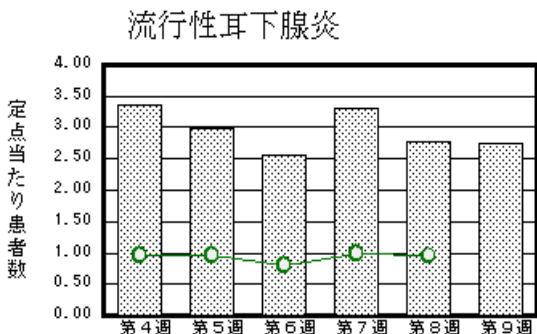
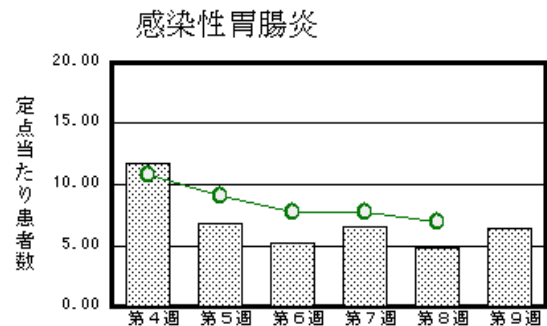
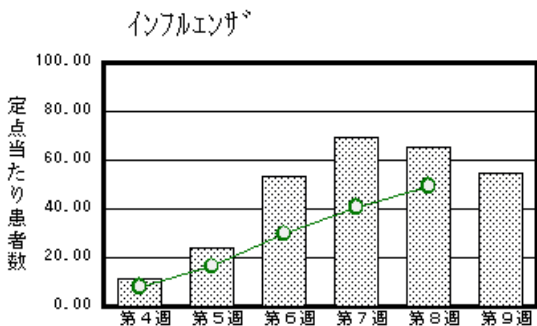
平成17年第2月 平成17年2月1日(火)～平成17年2月28日(月)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(1913名) 感染性胃腸炎(148名) 流行性耳下腺炎(63名)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(42名) 水痘(40名)
- 【インフルエンザ】患者報告数がやや減少しました(284 1913名)が、過去5年間の同時期と比較して多くなっています。十分な休養やバランスのよい食事等で体力や抵抗力を高め、手洗い、うがい等一般的な感染予防に努めましょう。予防等詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/influenza/influenza.html>
- 【感染性胃腸炎】患者報告数が増加しました(109 148名)。2月23日～3月4日に病原体定点より提出された検体8検体中4検体からロタウイルスが検出されました。



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。<http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (DWR) 2005年第7週号(2月14日～2月20日)要点

・ 発生動向総覧	<第7週>咽頭結膜熱の定点当たり報告数は微増し、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向<1月>性感染症 薬剤耐性菌感染症 結核について
・ 注目すべき感染症	<インフルエンザ>第7週の全国レベルの定点当たり報告数は40.8であった <麻しん>2004年1年間の報告数は1,554名、定点当たり報告数は0.51であった
・ 病原体情報	インフルエンザウイルス2004/05シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2004/05シーズン
・ 速報	那覇市における麻しん対策 - 五者会議の設立と成果について - / 2004年12月神奈川県で発生したノロウイルスによる集団胃腸炎事例
・ 海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
・ 感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。<http://www.idsc.nih.go.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

佐賀県感染症情報センター

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

全数届出の感染症 (佐賀県)

疾病名	破傷風 (五類感染症)	
患者	1名 (60歳代男性)	
感染原因・感染経路	経皮感染	
平成17年届出累計	1名	
平成16年	同 期	0名
	届出累計	2名

破傷風について詳しくは、国立感染症情報センター「感染症の話」をご覧ください。

http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k02_g1/k02_15/k02_15.html

インフルエンザ様疾患学年(級)閉鎖状況 (速報)

施設名	学年 級	措置等
白石町立有明南小学校	2年	3/8-9 学年閉鎖

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成17年第9週 平成17年2月28日 (月) ~ 平成17年3月6日 (日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第8週)
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	619 47.62	335 67.00	373 124.33	147 29.40	439 48.78	1913 54.66	2284 65.26	231596 49.19
小児科 (23)	RSウイルス 感染症					1 0.20	1 0.04	1 0.04	128
	咽頭結膜熱				1 0.33	1 0.20	2 0.09	4 0.17	469 0.15
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	13 1.63	19 6.33	2 0.50	5 1.67	3 0.60	42 1.83	47 2.04	4353 1.43
	感染性胃腸炎	42 5.25	35 11.67	44 11.00	10 3.33	17 3.40	148 6.43	109 4.74	21051 6.90
	水痘	11 1.38	4 1.33	13 3.25	5 1.67	7 1.40	40 1.74	71 3.09	5700 1.87
	手足口病		5 1.67			1 0.20	6 0.26	6 0.26	516 0.17
	伝染性紅斑	4 0.50	8 2.67	11 2.75		1 0.20	24 1.04	20 0.87	699 0.23
	突発性発しん	8 1.00	10 3.33	5 1.25	4 1.33	1 0.20	28 1.22	28 1.22	1673 0.55
	百日咳								16 0.01
	風しん								20 0.01
	ヘルパンギーナ	2 0.25	1 0.33				3 0.13	3 0.13	138 0.05
	麻しん (成人 麻しんを除く)								9 0.00
	流行性耳下腺炎	23 2.88	11 3.67	2 0.50	22 7.33	5 1.00	63 2.74	64 2.78	2913 0.95
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								4 0.01
	流行性角結膜炎								477 0.74
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								12 0.03
	無菌性髄膜炎								8 0.02
	マイコプラズマ肺炎	4 2.00		1 0.50			5 0.71	5 0.71	100 0.21
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								8 0.02
	成人麻しん								

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は7週分(患者報告数)である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成17年第9週 平成17年2月28日(月)~平成17年3月6日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSV ウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科 基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	4	6ヶ月未満				1	1			4						6ヶ月未満								
12ヶ月未満	28	12ヶ月未満	1			15	1	1	1	20						12ヶ月未満								
1歳	127	1歳			1	37	11	3		3			1		4	1歳								
2歳	136	2歳			5	18	10	1	1						8	2歳								
3歳	160	3歳		2	6	15	7		4						8	3歳								
4歳	177	4歳			12	13	7	1	1	1					11	4歳					2			
5歳	181	5歳			9	5	1		3				1		9	5歳								
6歳	153	6歳			3	14	1		2				1		7	6歳						1		
7歳	117	7歳			1	4	1		2						4	7歳						1		
8歳	99	8歳			2	4			3						4	8歳								
9歳	108	9歳			3	3			3						4	9歳								
10歳~14歳	183	10歳~14歳				15			3						4	10歳~14歳								
15歳~19歳	29	15歳~19歳				1										15歳~19歳								
20歳~29歳	101	20歳以上				3			1							20歳~29歳						1		
30歳~39歳	114															30歳~39歳								
40歳~49歳	70															40歳~49歳								
50歳~59歳	57															50歳~59歳								
60歳~69歳	37															60歳~69歳								
70歳~79歳	18															70歳以上								
80歳以上	14																							
合計	1913	合計	1	2	42	148	40	6	24	28			3		63	合計						5		
前期計	2284	前期計	1	4	47	109	71	6	20	28			3		64	前期計						5		
当期間/前	0.84	当期間/前	1	0.5	0.89	1.36	0.56	1	1.2	1	***	***	1	***	0.98	当期間/前	***	***	***	***		1	***	***
増減数	-371	増減数		-2	-5	39	-31		4						-1	増減数								

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症月報分)

平成17年2月

[患者数 :人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
佐賀中部	3	13	5	2	6			6		21	11	2				
鳥栖	1	2						2		4		1				
唐津	1		1		1						2	1				
伊万里	1							1		1		1				
杵藤	1		1								1	1				
合計	7	15	7	2	7			9		26	14	6	20	15		35
前期計		20	4	3	3	3	1	19	2	45	10		27	13	1	41
当期間/前期		0.75	1.75	0.67	2.33			0.47		0.58	1.4		0.74	1.15	0	0.85
増減数		-5	3	-1	4	-3	-1	-10	-2	-19	4		-7	2	-1	-6

[定点当たり患者数 :人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
佐賀中部	3	4.33	1.67	0.67	2			2		7	3.67	2				
鳥栖	1	2						2		4		1				
唐津	1		1		1						2	1				
伊万里	1							1		1		1				
杵藤	1		1								1	1				
合計	7	2.14	1	0.29	1			1.29		3.71	2	6	3.33	2.5		5.83
全国前月	916	1.31	1.8	0.34	0.51	0.31	0.24	1.29	0.24	3.25	2.79	464	4.04	1.17	0.1	5.31

[年齢階層別患者数 :人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳																
1歳～4歳														5		5
5歳～9歳																
10歳～14歳																
15歳～19歳		1								1			1			1
20歳～24歳		3	4	1	1			2		6	5					
25歳～29歳		6	3		3			4		10	6		1			1
30歳～34歳		1			1			1		2	1					
35歳～39歳														1		1
40歳～44歳					1						1			1		1
45歳～49歳		1								1						
50歳～54歳		1								1			1	1		2
55歳～59歳		2						2		4			1	1		1
60歳～64歳													1	1		2
65歳～69歳													7	1		8
70歳以上				1	1					1	1		9	4		13
合計		15	7	2	7			9		26	14		20	15		35
前期計		20	4	3	3	3	1	19	2	45	10		27	13	1	41
当期間/前期		0.75	1.75	0.67	2.33			0.47		0.58	1.4		0.74	1.15	0	0.85
増減数		-5	3	-1	4	-3	-1	-10	-2	-19	4		-7	2	-1	-6

***は前期計が"0"のとき